

三重県ユニセフ協会主催

「子どもの命を守る水展」

後援：松阪市、松阪市教育委員会

会場：松阪市文化財センター

はにわ館第3ギャラリー

日時：8月17日(土) 9:00～17:00

8月18日(日) 9:00～16:00

水道や電気等、インフラの整っていない発展途上国では、安全な飲み水を確保することすら困難だという過酷な現実があります。清潔で安全な水を利用できるようにすること、トイレを使えるようにすることは、子どもの死亡を大きく削減します。

ユニセフが長年取り組んできた活動の中で、今回はマリ共和国で実施した「安全な飲み水」への支援の様子を紙芝居とパネル等で展示します。また、東ティモールでのユニセフの支援で、トイレのない生活からトイレのある生活に変わった子どもたちの様子を写した写真パネルも展示します。夏休みのひと時、お父さまと共に是非、ご覧いただきたいと思えます。



©UNICEF/HQ06-0149/Michael Kamber

賛助会員のみなさま (2013年度)

◆団体：9(順不同)

- ・JAグループ三重・井村屋グループ(株)
- ・生活協同組合コープみえ・三重大学生活協同組合
- ・東海コープ虹の会・万協製薬(株)・三重銀行(株)
- ・三重県生活協同組合連合会・日本トランスシティ(株)

◆個人：151名

ボランティア募集

- ・イベント会場でのパネル展示やカードギフト頒布
- ・事務所での事務や資料整理
- ・広報編集作業等・学校での学習協力等

*無償の活動です。
参加していただける方は、事務所までご連絡ください。

今後の活動予定 (7月31日現在)

8月2日(金) 「津市平和のための戦争展」参加
～4日(日) 会場：津市リージョンプラザ 内容：写真パネル、地雷の展示等

8月17日(土) 「子どもの命を守る水展」
～18日(日) 会場：松阪はにわ館ギャラリー 内容：写真パネル、水瓶の展示等

9月3日(火) ロビー パネル展
～30日(月) 会場：百五銀行四日市西支店

10月 ユニセフ ラブウォーク in 菟野

10月2日(水) ロビー パネル展
～31日(木) 会場：百五銀行菟野支店

11月5日(火) ロビー パネル展
～29日(金) 会場：百五銀行本店

12月 ユニセフ ハンドインハンド

12月21日(土) ユニセフ チャリティコンサート
会場：三重県総合文化センター

編集後記

夏休み、子どもたちに義母が口癖のように言っていたことを思い出します。「この水道水はとっても美味しいのよ。わざわざ、遠洋航海の船が、積み込んで行ったほどなのだから。」義母の住む横浜市の水道水は、山梨県を水源とする道志川から取水され、水質は日本人好みの中性の軟水で、「赤道を超えても腐らない水」として称賛されたそうです。

巡りくる夏に、「世界中の子どもたちに、安全な水を飲ませてあげたい。」と願ってやみません。

事務局長 小池啓子

発行：三重県ユニセフ協会

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイフジタ1F ※月(10～15)、水・金(9～15)、土(9～12)祝日は休みです
TEL.059-273-5722 / FAX.059-228-9915 / E-mail : mie-unicef@sweet.ocn.ne.jp http : //www.unicef-mie.jp

unicef 
unite for children

三重県ユニセフ協会機関誌

Vol. 2
2013. 8

みえユニセフレター

Mie Unicef Letter

子どもたちの命を守る清潔な水

今日も世界のどこかで、汚れた水と衛生環境が原因となって、
2,000人を超える子どもの未来が奪われています。



手洗い場での就学児前クラスの子もたち 2013 ©unicef 中牟田

この地球で生まれた5歳に満たない子どもたちの中で、5人に1人は、汚れた水しか飲むことができない環境で育っています。また、衛生的なトイレを利用することができない人の数は、24億人にものぼります。

((公財)日本ユニセフ協会HPより)



ラオス ナノイ村の小学校のトイレ

ラオス・ナノイ村 ユニセフの支援で作られた手洗い場とトイレ

学校で学べるのは、勉強だけではありません。子どもたちは、手洗いもトイレの使い方も、村にようやくできた小学校でボランティア先生から教えてもらっていました。

ラオス北部山岳地帯にあるこのナノイ村は、少数民族アカ族の村で86世帯、437人が住んでいますが、家庭には、水道もトイレもありません。正しい衛生知識は、学校で学んだ子どもたちから家庭に広まります。それが、子どもたちの命を守るための大切な一歩となります。

下痢性疾患と急性呼吸器感染症は、ラオスでも5歳未満児の主な死亡原因となっています。しかしながら、

専門家によると、石けんを使った手洗いは、下痢性疾患の約50パーセント、急性呼吸器感染症の25パーセント近くを減らすことができます。

ラオスの小学校では、先生が率先して石鹸を使った正しい手洗いを教えていました。また、村人も自由に使えるというトイレは、掃除が行き届き、とても綺麗で清潔に保たれていました。

楽しそうに手洗いをしている子どもたちの姿を見て、このような衛生的で快適な教育環境は、子どもたちの健康面だけでなく、勉強に対する意欲の面でも大きく貢献していると感じました。

(ユニセフ ラオス・スタディツアー 2013(2月17日～2月24日)
事務局長 小池 啓子)



TAP PROJECTは世界中の子どもたちが「清潔で安全な水」を使えるよう、ユニセフの活動を支援するプロジェクトです。2007年にニューヨークで始まり、世界各地で展開しています。2013年は8月1日(木)～8月31日(土)の31日間、このプロジェクトに参加するレストランにおいて提供された水に対して100円もしくはそれ以上の募金をお願いする活動を実施します。清潔で安全な水が手に入らない世界の子どもたちのために、日本全国で展開します。全国の飲食店の皆様のご協力のもと集められた募金はアフリカ・マダガスカル共和国に送られ、農村部の小学校の井戸やトイレの設置に使われています。

TAP PROJECT JAPAN 2013 三重県内のご協力店(順不同)(2013年7月16日現在)
 「ピッツェリア パラディーゾ」「トラットリア カパーチェ」「vegecube café」
 「(株)近鉄ホテルシステムズ 四日市都ホテル」「フレンチレストラン 新・清月堂」



手を洗う、ということを通して、手をつなぐ。ひとつになる。そんな日がやってきます。手をあらって、手をたたいて、楽しく、笑いながら、そのつながりを世界に広げていく。10月15日は、世界手洗いの日です。

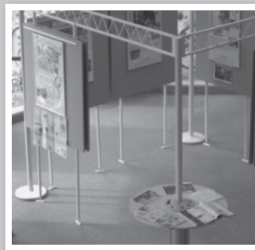


「こんなにきれいになったよ!」 2013 ©unicef 中牟田

【命を守る正しい手洗い】 毎年10月15日には80カ国を超える国で子どもたちに石けんを使った正しい手洗いを伝える活動が行われています。日本でも2009年のスタート以来、「手をあらおう。手をつなごう。」を合言葉に取り組んでいます。世界の子どもたちにとっては手洗いが命を守る方法であること、世界中の子どもたちが直面している衛生の実情にも触れ、手洗いという一つの習慣を通して世界中の子どもたちがつながる1日になります。2012年度日本ユニセフ協会発行の『手洗い白書』によると、半分以上の人が「したふり洗い」で、「正しい手洗い」に必要とされる20秒を超える手洗いを実行していたのは約47%でした。(公財)日本ユニセフ協会HPより

パネル展示

- ・「ユニセフってなあに?」
- ・「子どもたちに優しい地球を残そう」
- ・ユニセフによる戦後日本の子どもたちへの支援
- ・「ハッピーバースデー 3.11」
- ・子どもたちの命を守る手洗い～アフリカ・ウガンダでの取り組み～



菰野町図書館
4月10日(水)～4月18日(木)



フレンテまつり
6月7日(金)～6月8日(土)



三重県立看護大学 夢緑祭
6月22日(土)

活動報告 (2013年4月～6月)

外国コイン選別体験 (キッズボランティア)

2013年3月31日(日) 津市・4月2日(火) 松阪市

ボランティアが企画・運営をした初めての企画です。小学生を対象にした外国コインの選別体験と学習会を2会場で開催しました。外国コインの選別を通じて、世界には過酷な状況に置かれている子どもたちがいることや、ユニセフの活動を学んでいただきました。

コープみえ総代会

2013年6月13日(木)

コープみえの総代会は、青天の暑い日差しの中、パネル展とカード・ギフト頒布、募金活動をおこないました。日頃から、ご支援いただいている役員、組合員の皆さんが多数、お立ち寄り下さいました。

平成25年度 フレンテまつり

2013年6月7日(金)・8日(土)

三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」で毎年開催される「フレンテまつり」に参加しました。『ハッピーバースデー 3.11』パネル展示では、多くの方々立ち止まり、熱心に見ていただきました。会場では、募金活動、カード・ギフト頒布も行いました。



三重県立看護大学 夢緑祭

2013年6月22日(土)

元気な大学生に混じって、『子どもたちの命を守る手洗い～アフリカ・ウガンダでの取り組み～』パネル展示と募金活動、啓発活動を行いました。クイズに答えていただいた方には、ユニセフ手帳とミニバルーンをプレゼントし、たくさんの方々との交流ができました。



パネル展示

【銀行 ロビー パネル展】

初めての取り組みとして、5月に三重銀行 津支店様で、また6月には、百五銀行 津新町支店様でロビーをお借りしてパネル展示を行いました。日常的に地域の多くの方々を訪れる銀行店舗でのパネル展は、ユニセフ活動をお知らせする絶好の機会と捉え、今後も積極的に開催する予定です。

パネル展示を初めとして、様々な活動で、当協会の役員を務めていただいている皆さま方に、ご尽力いただいております。

この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。



三重銀行 津支店 5月22日(水)～5月31日(金)



百五銀行 津新町支店 6月4日(火)～6月28日(金)